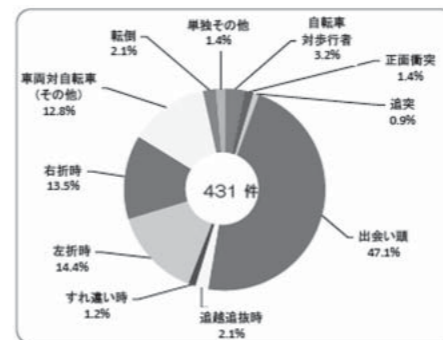




## 自転車の安全利用の推進について

令和2年中、熊本県下において、自転車乗用中の当事者が関与した人身事故は431件発生して、出会い頭の事故が203件と最も多く、47.1%を占めています。

発生件数	構成率(%)
自転車対歩行者	14 3.2
正面衝突	6 1.4
追突	4 0.9
出会い頭	203 47.1
追越追抜時	9 2.1
すれ違い時	5 1.2
左折時	62 14.4
右折時	58 13.5
その他	55 12.8
転倒	9 2.1
その他	6 1.4
合計	431 100

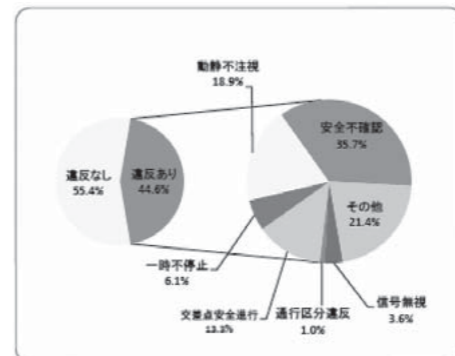


歩道を通行するときは、**車道寄り**の部分**をすぐに停止**できるような**速度**で通行！

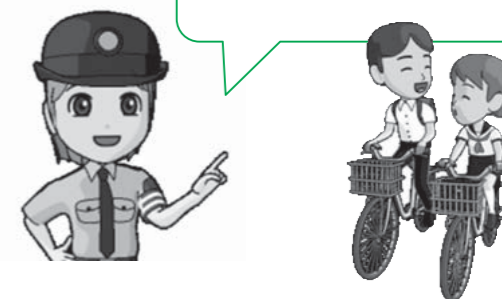


また、自転車乗用中に事故に遭った当事者の約4割に何らかの原因（法令違反）があったと認められ、その原因をみると、安全不確認が最も多く、次いで動静不注視となっています。

違反あり	構成率(%)
信号無視	3.6
通行区分違反	1.0
交差点安全進行	13.3
一時不停止	6.1
通行方法違反	0.0
動静不注視	18.9
安全不確認	35.7
その他	21.4
小計	100
違反あり	44.6
違反なし	55.4

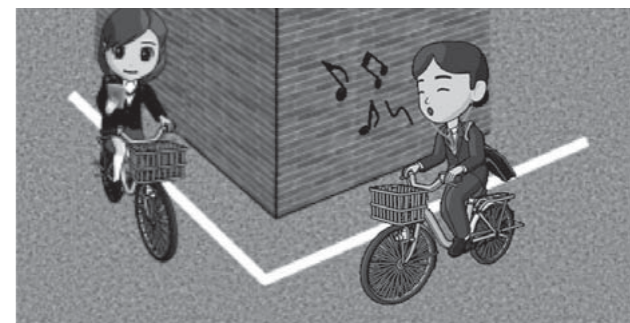


自転車は**一列で！**  
**並進**は迷惑かつ危険！

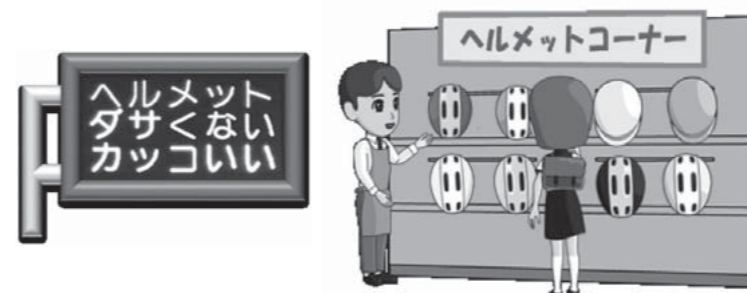


自転車の事故防止には、みなさんのマナーアップも重要です。

ながらスマホは、  
・周囲の状況を把握できない  
・危険回避の行動が遅れる  
など危険！絶対だめ！



ヘルメットはいざというとき、あなたを守ります。



万が一の事故に備えて、  
自転車損害賠償保険等への加入をお勧めします。



### 町長室から 梅田 穰

風薫る五月晴れの下、町内各地で、親子孫一家総出による苗代の準備が進められている光景をほほえましく眺めながら、今年こそ豊作であって欲しいと願うばかりです。

そのような中、水不足の声も聞かれます。異常気象による極端な雨の降り方が影響しているのではないのでしょうか。

4月10日（土）にNPO法人「環境リレーシオンズ研究所（東京）」によるプレゼンツリーという里山保全活動が、犬飼の下田さんの杉伐採跡地1haで開催されました。

フランスの化粧品メーカー「ロクシタン・ジャポン」のニコラ社長をはじめ関東から約40名、山都町より約60名参加のもと、山桜やモミジをはじめとする28種類の広葉樹を植えました。

関東からの参加者は、毎年山都町を訪れて森を育てる活動に取り組んでいくと意気込みを述べられておられました。

今後も、場所と参加者を増やしながら都市と農村の交流による里山を守る運動を行い、山都の美しい自然を次世代に引き継ぐ取り組みを続けて行きたいと思えます。

## 山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

下のイラストは約200点のご応募の中から山都町社協のマスコットキャラクターに選ばれた「しゃくりん」です。

今後も山都町社会福祉協議会と「しゃくりん」をどうぞよろしくお願いいたします。



## 編集後記

5月号より広報を担当させていただくことになりました、澤村です。初めてのことが多く、不安もありますが、山都町の歴史や文化、イベント情報など町の魅力発信に携われることに嬉しく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。さて、山都町においても65歳以上を対象とした新型コロナウイルスワクチンの集団接種が始まりました。本町は県内でも高齢化率の高い地域です。スムーズな接種が行えるよう取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。（澤村）

## 山の都地域しごとセンター通信 vol.40

～トワイライトいちご狩り交流会を開催しました！～

3月26日、白小野のなかはた農園で移住者交流会を開催しました。今回は『トワイライトいちご狩り交流会』と称して、夜のビニールハウスでいちご狩りを楽しみました。わらで作られた手作りのテーブルに座り、自己紹介や山都町での活動、生活の様子をお互いで交換し交流を深めました。子ども連れでの参加者も多く、合わせて40名以上になりました。「夜のいちご狩りは初めてで楽しかった。」「いろんな移住者の方と知り合えて親睦が深まった。」など大変好評でした。

※空き家や移住・定住に関するお問合せは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

